

■卒業生の合格体験記



3月6日(土)に無事に卒業式が行われましたが、今号では卒業生のうち、東北大学に合格した永久保友惟さん、岩手大学に合格した鈴木璃子さんにそれぞれ合格体験記を書いてもらいましたので、ぜひ参考にしてほしいと思います。永久保さんについては、3月1日(月)に特進コース1・2年生、進学コース2年生に向けて開催した「合格体験講演会」で話した内容についても、原稿を預かりましたので原文のまま掲載します。なお、合格体験講演会については、福島民報社、福島民友新聞社の2社が取材に訪れ、後日記事で紹介されました。

【合格体験記】 永久保友惟さん(3年5組)

東北大学薬学部 東京理科大学薬学部・理学部
明治大学理工学部 立教大学理学部
気象大学校合格



私は総合型Ⅲ期で受験し、東北大学薬学部合格することができました。私は高校1年生の時から志望大学を決め、そこに向かって勉強してきました。特に理系科目は先取りして学習し、授業で復習するようにしていました。高校2年の時には、数Ⅲと化学、物理は教科書レベルの勉強は終わらせていました。

3年生になってからは、どの学部でも東北大学に入りたかったので、総合型Ⅱ期にも挑戦しましたが、化学の試験のみでの評価だったので、残念な結果となりました。しかし、1週間違いで受けていた気象大学校の一次試験に合格したことで、総合力については自信がつき、志望校を変えないで勝負する決意ができました。共通テスト1か月前までは二次試験の勉強をし、そのあとは苦手科目に力を入れました。ただ、東北大学薬学部は特に二次試験の配点が高いので、二次試験対策をしておいた方がよいと思い、総合型Ⅲ期を受けるかどうかは迷っていました。その時に先生に背中を押してもらい受験する決心をしました。面接では、自分の言いたいことが言えたので、悔いなく次に進むことができました。実際に合格発表で自分の番号があったのは、信じられませんでした。

私が合格を勝ち取ることができたのは、早くから対策を始め、自分を信じることができたからだと思います。不安になっても今までやってきたことが自信になり、乗り越えることができました。本番で力を発揮するには、高校全ての学年で怠らず学習を続けることが重要であると思います。

最後になりますが、今まで勉強を見てくださり、面接練習、志望理由の添削などたくさん私のために尽力して下さった先生方に感謝し、これから先も励んでいきたいと思います。

【合格体験記】 鈴木璃子さん（3年5組）

岩手大学農学部植物生命科学科合格

私は面接と共通テストで合否が出る総合型選抜で受験しました。

12月末に行われた面接試験では、不安と緊張でほとんど眠れないまま会場に向かいました。2つ目の質問が全く分からず、その後は焦りで声が震え続け、上手く答えることができませんでした。志望理由書から面接練習まで先生方と相談しながら本番に向けて準備していたため、その成果が出せず、悔しい思いをしました。

総合型選抜の得点比率は共通テストの割合が高かったため、面接で上手くいかなかった分、1か月後の共通テストに向けてさらに集中することができました。しかし、模試で良い判定を取ったことがなく、本番が近づくとつれて不安は大きくなりました。それでも、「本番で結果を出す」ことを目標にしていたため、諦めずに勉強し続けることができました。

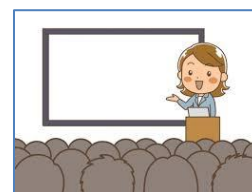
私は最後の1か月間追い込んだ教科で高得点を取ることができました。これから受験生になる人の中には、私のように模試や面接で思うような結果が出せず、精神的にも苦しむ人もいると思いますが、最後まで諦めずに、悔いのない結果を残してほしいと思います。また、体調管理やメンタルケアはテストの結果にも大きく関係するため、気をつけてほしいと思います。

.....

合格体験講演会における永久保友惟さんの話

皆さんこんにちは。特進3学年の永久保友惟です。本日はよろしくお願いします。今日は合格体験記に書いたこと以外のことも話そうと思っているので、はじめに、受験までに自分にとって印象的だったこと、そのあと自分の勉強法について話していきたいと思います。

まずすべての始まりは、中学3年生の時にテレビを壊してしまったことです。そこからテレビを見る時間が無くなり、そこを勉強する時間に当てるようになりました。私は、昌平中学出身で、高校もここにそのまま進学したので、受験勉強というものをせず、高校に上がりました。その時から、なんとなく東北大学に行きたいなとは思っていました。

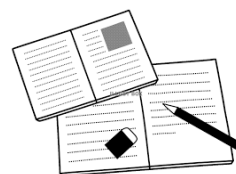


(※裏面へ続く)

高校1年生の時、模試で75以上だと参加できるという鉄緑会のセミナーがあり、参加しました。そのセミナーは、東大や国立医学部への進学を希望する人のためのもので、頭のいい人たちが多く集まり、また鉄緑会からも刺激を受けるちょっとした講義を受けました。その時、今まで自分はそこそこ勉強を頑張ってきたつもりではあったけれど、まだまだ足りてないんだと痛感しました。高校2年生になってからは、特に探究活動で調べた創薬について改めて深い知識と興味を持つことができ、そこで、志望校はもともと決めていましたが、自分のやりたいことがより明確になり、さらに受験勉強に対してやる気が上がりました。受験の年では、初めての試験が気象大学校で難しい試験でしたが、結果的には共通テスト前に一度試験に慣れたり、また面接練習もできたりと貴重な経験となり、最終的に東北大学薬学部合格につながったと思います。

次に、私の高校時代の勉強法についていくつか話しておきたいと思います。私自身理系なのでその教科の話がメインになりますが、少しでも参考になれば幸いです。中学3年生の時に数学の授業で数1をやっていたので、先取りで学習することには慣れていました。ただ、当時は数検の高い級が欲しくて付け焼刃で、受験したことが何度かありましたが、そのあと、問題を解いていく中で忘れていたものがあるって、これでは意味がないと思いました。そのため、高校に入ってから、先取りで学習するにおいても、自分の理解力を高めたいと、しっかり定着させるような勉強をするようにしていました。また、英語に関しては自分はある程度の単語力とアトラス（※文法問題集）程度の文法力があれば大抵のものは読めると思います。私は単語力がなかったので、中学の時に英検2級を取ってから、高校では次の級（※準1級）を取得するまでに時間がかかりました。覚え方は人それぞれあると思いますが、まずは自分に合った単語帳を見つけることです。そして、特に覚えたい単語や忘れてしまう単語は付箋に書いて壁に貼って覚えると良いと思います。これについては、単語だけでなく社会の用語や、数学の解法とかについてもやっていました。また共通テストでリスニングの配点が高くなったので、耳を慣らすためには英検だったらより高い級のものやTOEICのリスニングを普段から聞くようにしていました。

最後になりますが、先ほども触れた鉄緑会の方がおっしゃっていて特に印象的だったことを伝えたいと思います。受験に対する意識や勉強を始めた時期に関して、そこに通う方が一般的に言うことは、高校1年生・・・やる人はやってる。高校2年生・・・みんなやってる。高校3年生・・・遅い、でした。それを聞いた時から、受験は始まっていると気づき、まだまだ自分のしていることでは満足してはいけなかったと思います。自分よりもより高い人たちの存在を知れたことで、勉強には限界がなく、自分の未熟さもわかりました。自分の目指すところよりも、高い目標に向かって、勉強を続けていくことが大きなカギだと私は思っています。私のつたない経験談でしたが、最後までご清聴ありがとうございました。



■ 探究活動発表会について

2月19日（金）に各クラスで動画を視聴する形で探究活動発表会が行われました。発表したみなさん、お疲れ様でした。準備してきたことを思う存分、発表し伝えられたでしょうか？ 今回発表の機会がなかったみなさんも、各コースで発表する機会があったことと思います。何かテーマについて関心を持ち、徹底的に調べ、発表するという作業は、今後、進学しても就職しても試されることになる力になります。今後活かしていきましょう。



東北大学に合格した永久保さんの合格体験記にもあったように、どのような探究活動をしてきたかは、大学の推薦入試や総合型入試で質問されるケースもあるようです。それぞれ、なぜテーマについて問題意識を持ち、設定したかの理由があったはずですし、どのような調べ方をしたか追究方法もあったことでしょう。そこから、どのように結論づけてまとめたか、ひと通り説明できるようにしておくことが大切です。

大学、短大、専門学校での学びが、この探究活動の延長線上にあることも考えられます。また、今後学習を進めていくうえでの基礎・基本にもなっていくことでしょう。探究活動発表会での発表の有無を問わず、しっかりと自分なりの問題意識を持って、取り組んでいく必要があります。

■ 高2 保護者対象進路活動説明会について

すでに文書（Classi）でお伝えしておりますが、今年度の高校2年生の「保護者対象進路活動説明会」を、3月16日（火）9時から3月26日（金）24時までの期間で、動画を配信する形で実施することとなりました。内容は、①本年度の進路概況報告、②進学について（主に入試制度およびその対策・奨学金について）、③就職について（主に就職活動のスケジュール・就職試験対策について）、④東日本国際大学・いわき短期大学について、⑤その他、進路関係の情報について、といったものになります（※順序等は変更になる場合があります）。ぜひ、配信期間内でご視聴いただき、次年度の進路活動の際に役立てていただければ幸いです。

■ この1年間の反省を

本日の修了式をもって今年度が事実上終わり、4月からは新学年に進級することになります。春休み期間中に春期講習が実施されるコースもあると思いますが、ほとんど宿題等がない生徒諸君もいるかと思います。特に宿題等がない諸君はこの1年間を振り返り、復習をしっかりと行っておくことを勧めます。新3年生は進路活動本番まであつという間です。ぜひ、時間を有効に使ってください。 文責：清水聖（進路指導主事）

